

# 囲碁入門講座通信 令和4年第45号



報告:有楽斎

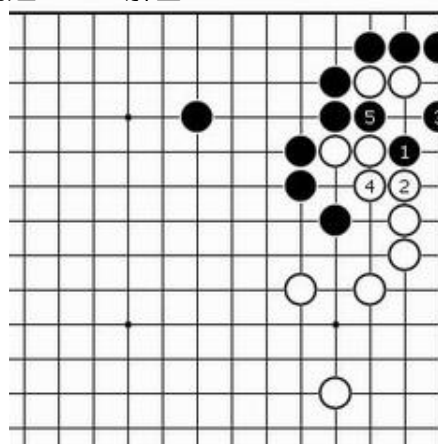
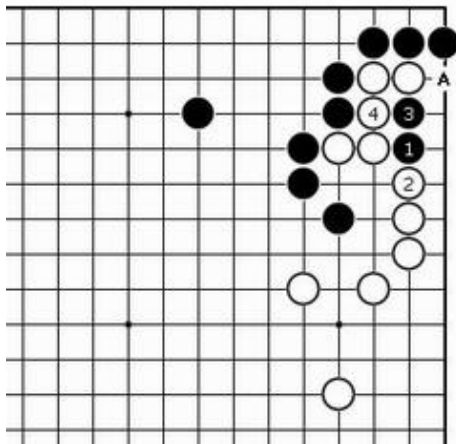
毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しところですが、**現在休局中**です。  
(棋士名は碁に因んだ名をニックネームとして表記しています)

今号は入門者用にヨセ問題をご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)  
**ヨセの優先順位と手筋を覚えよう**

(前号の続き) **問題5 失敗図** 黒1はこの形の急所。しかし、黒3が俗筋でした。黒Aとワタるだけでは小さく、黒3ではもっと得する手があるのです。

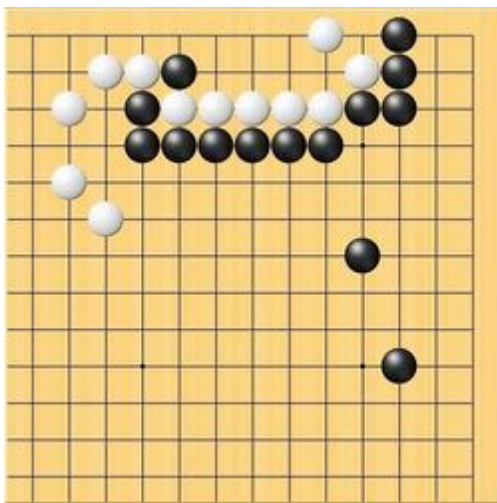
### 正解と解説

問題5 正解図

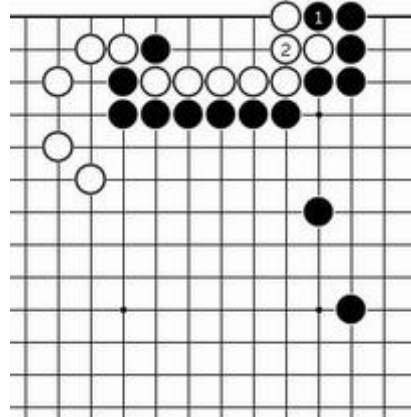


黒1から3までが3手一組の素晴らしい手筋です。白4で白5と助けようとする、黒4の切りで白5子がまとめて取られてしまいます。黒5まで、白2子を取って黒地が6目増えました。

**ヨセ問題6 黒番** ヨセを打ってください。ヒント



これでは1目も得にならず、白が助かりました。白地の中の黒1子を活用します。



正解と解説は次号(第46号)でご案内します。

問題は、囲碁上達法(詰碁)より引用しました。次号は5月10日発行予定です